

平成21年度第1回芦屋市予防接種健康被害調査委員会会議録

日 時	平成21年7月21日(火) 14:00~15:00
場 所	芦屋市医師会医療センター 2階会議室
出 席 者	委員長 鈴木 紀元 委 員 河盛 重造 委 員 坂東 義清 委 員 谷澤 隆邦 委 員 姉川 詔子 事務局 北口 泰弘 瀬戸山 敏子 大野 克美 奥野 裕子
事 務 局	健康課
会議の公開	非公開 一部公開 <一部公開の理由> 議題イ「予防接種後副反応のあった事例について」は個人情報が含まれているため、非公開とする。
傍 聴 者 数	0 人

1 会議次第

(1) 委員長挨拶

(2) 議題

ア 委員長の選任(公開)

イ 本市の予防接種状況について(公開)

ウ 予防接種後副反応のあった事例について(非公開)

エ その他(公開)

2 提出資料

資料1 本市の予防接種状況について(第4章 予防接種事業)(公開)

資料2 予防接種後副反応のあった事例について(非公開)

3 審議経過

【開 会】

(事務局北口) 本日はお忙しいところお集まりをいただき、ありがとうございます。

それでは、定刻になりましたので、平成21年度第1回芦屋市予防接種健康被害調査委員会を始めさせていただきます。

この度は、本調査委員会の委員にご就任をいただきまして、誠にあり

がとうございます。本日は第1回目の開催となりますので、委嘱状の交付をさせていただきます。本来なら市長より交付させていただくところですが、本日は他の公務により欠席のため、失礼ではございますが、お手元に委嘱状の配布をもって、交付に変えさせていただきますので、平成23年6月までの2年間、よろしくお願いいたします。

それでは議事に入ります前に、本日の委員会の会議の公開、非公開についてお諮りします。議題ア - 委員長の選任、議題イ - 本市の予防接種状況、議題エ - その他につきましては会議を公開とし、議題ウ - 予防接種後副反応のあった事例につきましては、個人情報に関するもので会議は非公開とさせていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

<全員異議なし>

それでは、そのようにさせていただきます。

(事務局北口) それでは、議題に入ります。はじめに委員長の選任でございますが、委員会規則により、委員長は互選により定めることとなっております。どなたか意見はございませんでしょうか。

(河盛委員) 鈴木先生が良いのではないのでしょうか。

(事務局北口) 河盛委員より、鈴木先生にとのお声がありましたが、皆様いかがでしょうか。

<全員異議なし>

(事務局北口) ご異議がないようですので、鈴木先生に委員長をお願いしたいと思います。

次に委員長の職務代理につきましては、委員長の指名によりお決めいただくこととなっております。委員長どなたかをご指名いただけますでしょうか。

(鈴木委員長) それでは、河盛委員をお願いしたいと思います。

(事務局北口) それでは、河盛先生、職務代理よろしく申し上げます。

鈴木委員長、以降の議事の進行につきましてよろしく申し上げます。

(鈴木委員長) それでは次に、本市の予防接種状況について、事務局から説明してください。

(事務局奥野) (資料1の説明)

(鈴木委員長) ただいまの説明について質疑はありませんか。

(谷澤委員) MRの接種率については兵庫県下と比べてどうですか。

(事務局瀬戸山) 兵庫県の平均と変わらないと思います。

(鈴木委員長) 全会一致で了承ということで、よろしいか。

<全員異議なし>

(鈴木委員長) それでは、次に予防接種後副反応のあった事例についてを議題といたします。

議題「予防接種後副反応のあった事例について」(非公開)について、事務局瀬戸山より資料2の説明を受け、以下の点について意見交換を行った。

〔主な質疑内容〕

予防接種後の副反応であるという被害認定が必要か。

- ・ 予防接種後の発熱や腫脹はよくみられるが、腋窩リンパ節の腫脹は稀である。DPTワクチン接種後の副反応報告基準に該当していることや医療にかかっていること、発熱・腫脹・腋窩リンパ節の腫脹などの症状あることから、副反応の可能性について否定できない。
- ・ 母子健康手帳や予診票の記載を見る限り、紛れ込みは考えられない。
DPTワクチン接種による副反応が出た場合、DTワクチンの接種についてはどのようにしたら良いか。
- ・ DTワクチン接種については、百日咳（P）が混合されていないので局所反応が少なくなるのではないか。皮膚テストなどを実施してから予防接種をする方法も考えられる。
- ・ こども病院にお願いするべきではないのか。

〔結論〕

全会一致で了承した。

（鈴木委員長） それでは、その他として何かありますか。

（河盛委員） 予防接種後の健康被害であると認定することも重要であるが、親が予防接種について不信感を抱く人もいる。可能な限り、紛れ込みや他に原因がないか調べることも大切であると思う。予防接種健康被害の救済と認定とは分けて考えるほうが良いのではないか。季節で流行する疾患なども考慮して、予防接種後の反応を診るべきである。

（坂東委員） 1日で熱が急に上がる人もいますね。

（鈴木委員長） 全会一致で了承ということで、よろしいか。

<全員異議なし>

（鈴木委員長） それではこれで本日の委員会は終了いたします。

【閉 会】